

## 叙勲 おめでとうございます

### 地域の安全と防災に貢献 江藤憲正さんに瑞宝双光章

江藤憲正さん(内牧2区)は、昭和36年から旧阿蘇町消防団員として活動され、昭和46年に阿蘇中部消防組合発足と同時に消防士長として入署して以来、25年にわたって各町村の防災に尽力されました。特に、平成4年には阿蘇広域行政事務組合消防本部予防警防課長(消防司令長)を務められ、地域の安全と防災増進に貢献されました。

また、在職時には、独居老人の特別査察や事業所及び職場内における防火責任者のための防火管理者講習会などを実施し、管内の予防行政の推進に多大な実績を上げられました。



### 教育活動に精励 内牧幸義さんに瑞宝双光章

内牧幸義さん(内牧5区)は、昭和12年から昭和14年及び昭和16年から昭和54年までの39年間、阿蘇郡内の小・中学校の教師を務められ、児童・生徒の健全育成に尽力されました。

特に、校長職の間、阿蘇郡小・中学校長会会長や同事務局長を務め、阿蘇教育事務所及び各町村教育委員会との連携を密にして阿蘇郡全体の教育振興に貢献されたほか、阿蘇郡の僻地教育研究会会長、視聴覚教育研究会会長、図書館教育研究会会長、特殊教育研究会会長などを歴任し、その発展に努められました。

### 学校教育に尽力 榎木野不羈夫さんに瑞宝双光章

榎木野不羈夫さん(榎木野)は、昭和12年から昭和54年までの42年間、主に阿蘇郡内の小中学校の教師を務められ、児童・生徒の教育に情熱を注がれました。

特に、「教育には山間、僻地はあってはならぬ」との信念を持ち、山間部の僻地の学校に赴任した際は、児童・生徒の学力及び体力向上に専念されました。

また、校長職を退職後、旧波野村文化財保護委員会委員や阿蘇市文化財保護委員会副委員長などを務められ、文化財の振興・発展に貢献されており、平成17年には熊本県文化財功労者表彰を受賞されています。



## 男女共同参画社会を目指して

阿蘇市男女共同参画審議会(岩瀬國興会長)が12月11日、市役所で高藤阿蘇市議会議長及び山本阿蘇市農業委員会会長に「女性農業委員数の確保・拡大に向けた要望書」を提出しました。

これは、本市の農業委員会(委員数:37人)において女性委員が皆無で、女性の立場からそれぞれの地域の農業・農村の振興に参画できるような体制が整っていない状況が見受けられることから、今回の要望書の提出に至ったものです。

なお、同審議会によると、県内の女性農業委員数は61人(平成19年6月1日現在)で、11市町村においては、女性農業委員が1人もいない状況にあるとのこと。



▲高藤議長に要望書を提出する岩瀬会長(左)